



令和元年 10 月 9 日
大臣官房技術調査課

産学官連携によるイノベーション創出を目指して

～国土交通データプラットフォームの公開イベントを開催～

国土交通省は、保有する多くのデータと民間等のデータを連携し、Society 5.0 が目指すフィジカル（現実）空間をサイバー（仮想）空間に再現するデジタルツインにより、業務の効率化やスマートシティ等の国土交通省の施策の高度化、産学官連携によるイノベーションの創出を目指し、国土交通データプラットフォームの構築を進めています。

この度、プラットフォームのプロトタイプの公開イベントを開催します。

【イベント開催日時等】

1. 日 時 : 令和元年 10 月 31 日（木）13:00～16:00
2. 場 所 : グランドアーク半蔵門 富士東の間
（東京都千代田区隼町 1 番 1 号）
3. 定 員 : 250 名
4. 参加費 : 無料

※当日のプログラム、案件等は別紙をご参照下さい。

○参加を希望する方は 10 月 24 日（木）15 時までに下記の申込先までメールにて 申込書を提出下さい。申込み者数によっては、ご参加いただけない場合がございます。その場合、先着順となりますので予めご了承下さい。
ご参加不可能な場合のみその旨返信致します。

○取材を希望される報道関係の方は 10 月 24 日（木）15 時までに下記の申込先まで FAX にて 取材申込書を提出下さい。

【申込先】 一般財団法人 日本建設情報総合センター 経営企画部
Mail : kokudo-datapf@jacic.or.jp FAX : 03-3505-0414

※本シンポジウムは土木学会の CPD 認定プログラムです。

問い合わせ先

大臣官房 技術調査課

課長補佐

係長

中西 健一郎（内線 22339）

松葉 俊哉（内線 22326）

代表 : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8219 FAX : 03-5253-1536

国土交通データプラットフォームの公開イベント

議事次第

1. 開会挨拶

2. 基調講演 1「インフラの安心・安全を」

(横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授 藤野 陽三
元 SIP インフラ維持管理・更新マネジメント技術 プログラムディレクター)

基調講演 2「プラットフォームの構想；その背景、今後の展開」

(東京大学 空間情報科学研究センター 教授 柴崎 亮介)

3. 国土交通データプラットフォームの取り組み

1) 国土交通データプラットフォームの挑戦

(国土交通省 大臣官房 技術審議官 東川 直正)

2) 国土交通データプラットフォームのプロトタイプ版紹介

(東京大学生産技術研究所 准教授/AIGID 代表理事 関本 義秀)

4. 先進事例の紹介

「統合と利用のためのデータ自動変換」

(国立研究開発法人海洋研究開発機構付加価値情報創生部門 部門長 堀 宗朗)

「都市まるごとシミュレーション」

(都市丸ごとのシミュレーション技術研究組合 理事長 飯塚 敦)

「静岡県が目指す近未来の3次元データ活用

～オンライン型電子納品研究会の活動報告～」

(静岡県 交通基盤部 建設支援局 建設技術企画課 杉本 直也)

5. 閉会